



建交労

2018年夏季闘争推進ニュース

第4次中期計画・年間拡大目標の達成へ! 大会以降の拡大報告は804人!

第19回大会以降、5月23日までに中央本部に報告された組合員拡大の到達点は新結成14組織27人、組織内拡大146組織777人の合計804人です。

5月24日～25日に開催する第4回拡大中央執行委員会では、第4次中期計画・拡大目標2千人の純増を達成し、来る第20回定期大会を成功させようと意思統一をおこないます。現状は、拡大で成果を挙げている組織は300支部・800分会の全体から見ても1割を超えた程度です。さらに業種では「トラック、ダンプ、労職、建設現場」が中心となっています。各組織では18春闘及び夏季闘争の推進を図り、必ず仲間を迎える為に夏季闘争方針を踏まえた議論をおこない、具体的にとりくみをすすめます。まだ拡大が未報告組織は早急にお寄せ下さい。

<昨年大会以降の組織拡大状況>

2017年度9月～ 組織拡大数		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	計
新結成	組織数	2	0	5	1	2	2	1	1	0	14
	拡大人数	7	0	10	1	2	2	2	3	0	27
組織内	全体組織数	24	48	39	38	39	33	38	37	1	297
	組織数(重複除く)	24	37	18	17	19	10	10	11	0	146
	拡大人数	61	85	88	99	120	117	94	111	2	777
組合員拡大合計人数		68	85	98	100	122	119	96	114	2	804

～夏季闘争方針案より抜粋～

2018年夏季闘争の中心課題に組合員拡大をすえて、第4次中期計画の2年目として掲げている年間目標の組合員2,000人以上の純増を達成に固執して、第20回定期大会の成功を導き出します。そのためにすべての組織が、あらゆる闘争の課題と結合して組合員拡大運動を旺盛に展開します。

各組織及び各業種部会では、機関会議等で以下の点を意思統一し、とりくみを推進しましょう。

- イ 4月末時点での組織現勢と増減の掌握
- ロ 定期大会までの拡大目標（組合員及び雑誌版）
- ハ 拡大対象者の名簿化及び行動計画の具体化（各組合員との対話を含む）
- ニ 加入要求の具体化（各共済制度のチラシ作成、看板設置、各相談会の設定等）

原発ゼロの実現へ・新潟県知事選挙支援を

5月24日告示・6月10日投票で新潟県知事選挙が実施されます。柏崎刈谷原発の再稼働を許さず、原発ゼロを実現する為にも野党統一候補「池田ちかこ」氏の当選目指して、別紙の通り支援決定及びカンパのとりくみを全国の仲間呼びかけます。

各 単産・地方組織 御中

全国労働組合総連合
事務局長代行 橋口 紀塩
(公印略)

新潟県知事選挙への支援要請について

貴組織におかれましては、春闘の早期決着、夏季闘争での要求前進をはじめ、改憲阻止、「働き方改革関連一括法案」の撤回など安倍政権退陣にむけて日々ご奮闘されておられることに心から敬意を表します。

米山知事の辞任を受け、新潟県知事選挙が5月24日告示、6月10日投開票がたたかわれます。こうしたなか、米山県政の政策を継承し発展させようと野党統一候補として池田ちかこ氏が立候補しました。

こうしたなか、5月12日、新潟県労連は県産別・地区労連3役、県労連幹事合同会議で池田ちかこ氏の推薦と勝利に向けた県知事選方針を決定しました。

全労連は新潟県労連の支援要請を受け、5月21日の第44回常任幹事会で野党統一候補・池田ちかこ氏の支援を決定しました。

今回の選挙は、原発事故の検証をはじめ米山県政を継承・発展するたたかいであり、新潟から安倍暴走政権に審判を下す絶好の機会です。また国の原発再稼働、原発依存の「エネルギー基本計画案」に対し、原発ゼロの日本への意志表示を示す場でもあると考えます。

貴組織におかれましては、春闘の早期決着や夏季闘争、国会最終盤を迎えるという多忙な時期ではありますが、今回の県知事選の持つ意義をご理解いただき、物心両面でのご支援を要請致します。

記

【支援内容について】

1. 推薦（支援）決定と支援カンパを広げていただきたいこと。
(1) 池田ちかこ統一候補の推薦と支援カンパを組織いただくこと。

①推薦（支援）書は、新潟県労連に送付頂けますようお願いいたします。受け取り次第、新潟県労連から池田ちかこ選対事務所に責任をもってとどけます。

②支援カンパは、下記口座にお願いします。

(振込先) 新潟県労働金庫本店
口座番号 (普) 1091670
口座名 新潟県労働組合総連合

〒951-8061 新潟市中央区西堀通3番町799 西堀カメラ206号

新潟県労働組合総連合

TEL 025-222-2275

FAX 025-229-5116

市民の思いをつなぎ、もっと女性が輝くにいがたを創る会 御中

2018 年新潟県知事選挙：野党統一候補

池田 ちかこ氏 推薦・支援決定書

2018 年新潟県知事選挙において、野党統一候補である池田ちかこ氏が掲げる基本政策「全知事が始めた『福島原発事故の三つの検証』を引き続きすすめるなどの米山県政路線の継承と『将来は原発ゼロをめざす』」などに賛同し、池田ちかこ氏を推薦・支援します。

2018 年 月 日

組合名

代表者

住所・電話

以上



新潟県議会議員

いけだ

ちかこ

池田 千賀子

【経 歴】

1961(昭和36)年	柏崎市中浜で生まれる
1979(昭和54)年	新潟県立柏崎常盤高校卒業
1981(昭和56)年	歯友会歯科技術専門学校(現 明倫短期大学)卒業
1981(昭和56)年	柏崎市役所初の歯科衛生士として採用される
2003(平成15)年	柏崎市議会議員選挙初当選
2004(平成16)年	介護支援専門員取得
2006(平成18)年	早稲田大学人間科学部人間環境科学科(通信制)入学
2007(平成19)年	柏崎市議会議員選挙2回目の当選
2011(平成23)年	柏崎市議会議員選挙で、トップで三回目の当選 柏崎市議会副議長に就任
2015(平成27)年	新潟県議会議員選挙初当選(所属会派 未来にいがた)

【家族構成】

夫、長男、長女の4人家族、義母と同居。

【趣味】

マラソン、米作り

市民の思いをつなぎ、もっと女性が輝くにいがたを創る会 御中

2018年新潟県知事選挙：野党統一候補

池田 ちかこ氏推薦書

2018年新潟県知事選挙において、野党統一候補である池田ちかこ氏がかかげる基本政策「前知事が始めた『福島原発事故の三つの検証』を引き続きすすめるなどの米山県政路線の継承と『将来は原発ゼロをめざす』などに賛同し、池田ちかこ氏を支持・推薦します。

2018年 月 日

組合名

代表者

住所、電話

以 上